

受け継がれる祭・民俗芸能

田峯田楽祭(重要無形民俗文化財)

永禄2年(1559)大輪村道貝津薬師寺堂から田峯に移された田楽。毎年2月11日に大祭が行われる。
赤(土)



田峰観音の舞台と小屋掛け

県指定有形民俗文化財の舞台は、文久3年(1863)の建築で、毎年田峯独特の技法で竹組屋根の観客席が作られる。



田峯の地狂言

「雪を降らせた観音様」で知られる田峯観音奉納歌舞伎。毎年2月12日に熱演が繰り広げられる。
赤(日)

徳川四代將軍家綱の頃、
焼失した田峯山日光寺再建のため
村人たちは天領と知らず、段戸山に入り木を切った。
これを耳にした御油赤坂の代官鳥山牛之助が
旧暦六月検分にやってくることとなり、
恐れた村人は「助けてくれたら村が三軒になるまで
歌舞伎を奉納します」と願をかけた。
すると検分の当日、土用というのに雪が降り
代官たちは引き返し、罪人が出ることはなかった。
村人は約束を守り、それから毎年欠かすことなく
田峯観音の大祭には歌舞伎を奉納するようになった。



田峯念佛踊り(県指定)

江戸時代の中頃より、絶えることなく
続けられる盆行事。

田峯の主な年中行事

毎月17日 田峯観音月例祭

8月13~15日 田峯念佛踊り

2月11日 田峯観音大祭 田楽 大弓大会
赤(土)

8月17日 田峯観音念佛踊り

2月12日 田峯観音大祭 奉納歌舞伎 大弓大会
赤(日)

10月中~下旬 田峯城イベント

2月17日 田峯観音初午祭

11月3日 白鳥神社大祭

発行:
田峯地域づくり委員会

設楽町田峯字手篭前37

TEL: 0536-64-5124

*私有地内の立ち入り及び、
本紙の複製を禁ずる





① 県内唯一のシダレガヤ



② ヤマナシの大木



③ 竹島のヤマグワ



④ 県内最大のキンモクセイ



⑤ 白鳥神社のイヌマキ



⑥ 町内最大のエノキ



⑦ 田峯おしどりの里

シーズンは11月から3月末頃。



⑧ 田峯城内乱の首塚

天正3年(1575)長篠・設楽ヶ原の戦いによる田峯菅沼氏内乱の実態を知る。



⑨ 今泉道善処刑の地

長篠合戦に関する史跡で、田峯城内乱の時、道善がこぎり引きの刑に処せられた場所である。



⑩ 田峯城址

文明2年(1470)菅沼氏によって築かれた田峯菅沼氏の居城、戦国時代を代表する山城として知られる。



⑪ 田峯山日光寺

三河菅沼一族の宗家、田峯菅沼氏の菩提寺で田峰観音奉納歌舞伎の起因となった。火災による焼失と復元事件のあった寺。



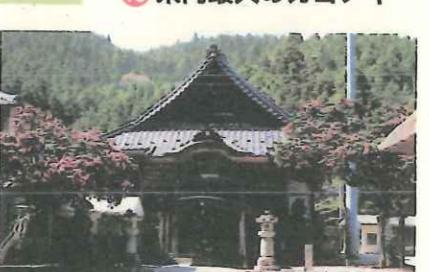
⑫ 白鳥神社

寛正2年(1461)菅沼伊賀守貞成が作手郷菅沼田ノ口から勧請したといわれる。



⑬ 田峯小学校

昭和2年に新築された木造校舎、その年に日米親善のためアメリカから送られた青い目の人形が現存する。



⑭ 田峰観音(谷高山高勝禪寺)

三河三觀音の一つであり、文明2年(1470)に田峯城主菅沼定信の守護神として京都より勧請した十一面觀世音菩薩を安置する。